

JIS

貯湯式電気温水器

JIS C 9219 : 2005

(JEMA)

平成 17 年 1 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 電気技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	小 田 哲 治	東京大学
(委員)	池 田 久 利	IEC/SB1 委員 (ティーエム・ティアンドディ株式会社)
	石 塚 昶 雄	社団法人日本原子力産業会議
	香 川 利 春	東京工業大学
	亀 井 英 次	電気事業連合会
	近 藤 良太郎	社団法人日本電機工業会
	坂 下 栄 二	IEC/ACOS 委員 (技術協力安全センター)
	佐々木 喜 七	財団法人日本電子部品信頼性センター
	佐 藤 政 博	財団法人電気安全環境研究所
	高 橋 健 彦	関東学院大学
	高 山 芳 郎	社団法人日本電線工業会
	千 葉 信 昭	社団法人電池工業会 (東芝電池株式会社)
	恒 川 真 一	社団法人日本電球工業会 (東芝ライテック株式会社 管球照明社)
	椿 広 計	筑波大学
	徳 田 正 満	武蔵工業大学
	長 岡 正 伸	社団法人日本電機工業会
	福 田 和 典	社団法人日本配線器具工業会 (東芝ライテック株式会社 電材照明社)

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 56.1.15 改正：平成 17.1.20

官 報 公 示：平成 17.1.20

原 案 作 成 者：社団法人日本電機工業会

(〒102-0082 東京都千代田区一番町 17-4 電機工業会館 TEL 03-3556-5881)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：電気技術専門委員会 (委員長 小田 哲治)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット情報電気標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、社団法人日本電機工業会(JEMA)から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS C 9219:1993** は改正され、この規格に置き換えられる。

この規格の一部が、技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任はもたない。

JIS C 9219 には、次に示す附属書がある。

附属書 1 (規定) **JIS C 9219** (貯湯式電気温水器) の経過規定

目 次

	ページ
1. 適用範囲	1
2. 引用規格	1
3. 定義	2
4. 種類	2
5. 定格電圧及び定格周波数	2
6. 性能	2
6.1 電圧変動特性	2
6.2 消費電力	2
6.3 絶縁抵抗	2
6.4 耐電圧	2
6.5 漏れ電流	3
6.6 注水絶縁性能	3
6.7 平常温度	3
6.8 異常温度	3
6.9 自動温度調節器	3
6.10 温度過昇防止器	3
6.11 温度ヒューズ	3
6.12 加熱性能	3
6.13 保温性能	4
6.14 使用性能	4
6.15 耐圧性能	4
6.16 タンクの耐食性	4
6.17 発熱体の耐食性	4
6.18 発熱体の過負荷	4
6.19 保温材の難燃性	4
6.20 タンク容量	4
6.21 耐寒性能	4
6.22 水撃限界性能	4
6.23 逆流防止性能	4
6.24 負圧破壊性能	4
6.25 浸出性能	5
7. 構造	6
7.1 構造一般	6
7.2 充電部	8
7.3 配線	10

7.4	接地用端子及び接地用口出線	11
7.5	電源電線	11
7.6	スイッチ	11
7.7	発熱体	12
7.8	自動温度調節器	12
7.9	温度過昇防止装置	12
8.	材料	13
9.	試験	13
9.1	標準試験条件	13
9.2	試験方法	13
10.	検査	17
10.1	形式検査	17
10.2	製品検査	18
11.	製品の呼び方	18
12.	表示	18
13.	設置及び使用上の注意事項	19
13.1	温水器を設置する場合の要求事項	19
13.2	温水器を用いる場合の注意事項	19
	附属書 1 (規定) JIS C 9219 (貯湯式電気温水器) の経過規定	23
	解 説	24

白 紙

貯湯式電気温水器

Electric storage tank water heaters

1. **適用範囲** この規格は、定格消費電力 10 kW 以下の家庭用の貯湯式電気温水器（以下、温水器という。）のうち、最高使用圧力 0.1 MPa 以下で用いる押上式のものについて規定する。

2. **引用規格** 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 8410 水道用減圧弁

JIS B 8414 温水機器用逃し弁

JIS C 0445 文字数字の表記に関する一般則を含む機器の端子及び識別指定された電線端末の識別法

JIS C 0446 色又は数字による電線の識別

JIS C 2520 電熱用合金線及び帯

JIS C 3301 ゴムコード

JIS C 3306 ビニルコード

JIS C 3312 600 V ビニル絶縁ビニルキャブタイヤケーブル

JIS C 3327 600 V ゴムキャブタイヤケーブル

JIS C 8303 配線用差込接続器

JIS C 8304 屋内用小形スイッチ類

JIS C 8371 漏電遮断器

JIS G 0571 ステンレス鋼のしゅう酸エッチング試験方法

JIS G 0576 ステンレス鋼の応力腐食割れ試験方法

JIS G 3555 織金網

JIS H 6125 防食用マグネシウム陽極

JIS K 2240 液化石油ガス（LP ガス）

JIS K 5600-5-4 塗料一般試験方法－第 5 部：塗膜の機械的性質－第 4 節：引っかき硬度（鉛筆法）

JIS K 7202-2 プラスチック－硬さの求め方－第 2 部：ロックウェル硬さ

JIS S 3200-1 水道用器具－耐圧性能試験方法

JIS S 3200-2 水道用器具－耐寒性能試験方法

JIS S 3200-3 水道用器具－水撃限界性能試験方法

JIS S 3200-4 水道用器具－逆流防止性能試験方法

JIS S 3200-5 水道用器具－負圧破壊性能試験方法

JIS S 3200-7 水道用器具－浸出性能試験方法